

「障害者の生涯学習」を推進する プログラムをつくり出すコツ

①知ることからはじめよう！

障害の状態や必要な支援は、一人一人異なります。本人、保護者、支援者と一緒に活動することは、様々なバリア（社会的障壁）を取り除くことにつながります。

併せて、話し合う場をつくることもオススメです。

②小さな一歩、踏み出してみよう！

いきなり大きな変革を目指すことは難しいものです。まずは地域のニーズを把握すること。そして講座等を企画する際には当事者に適切な支援ができる体制づくりが大切になります。

いきなりは難しいことも・・・

- 地域のニーズを把握して講座を企画
- 当事者に適切な支援ができる体制を整備

少しずつならきっとできる！

- 今ある講座を少し工夫して…
- 広報等への掲載内容を少し工夫して…
(例：「必要な支援についてはご相談ください」と入れてみる)
- 学校や企業、団体等との連携・協働を目指して…

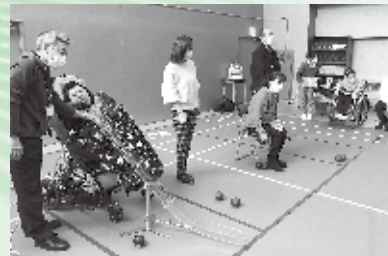
③楽しい体験にしよう！

楽しい体験を伴う学びは、高い学習効果が期待できます。また、防災のように必要性が高い内容の学びの中にも、楽しんで取り組める工夫がされていると、継続した学びにつながります。

笑顔の輪が広がってきています

①秋田きらり支援学校青年学級が行われました

秋田県生涯学習センターを会場に、「エンジョイミュージック～みんなで演奏しよう」、「エンジョイスポート～ポッチャで交流しよう」を行い、友達や先生、センター職員とともに楽しい時間を過ごしました。



②特別支援学校卒業生が主催する交流会が行われました

特別支援学校の卒業生有志が中心となって、友達や学生時代の先生、知り合い等に声を掛け、ポッチャやバドミントンなどを楽しみました。



③ポッチャを通じた交流の輪が広がってきています

五城目高等学校インターアクトクラブの皆さんが企画するポッチャ体験会に、秋田県生涯学習センター職員が講師として招かれました。この体験は、あきた With 杯ポッチャ交流大会への参加申込みにつながりました。



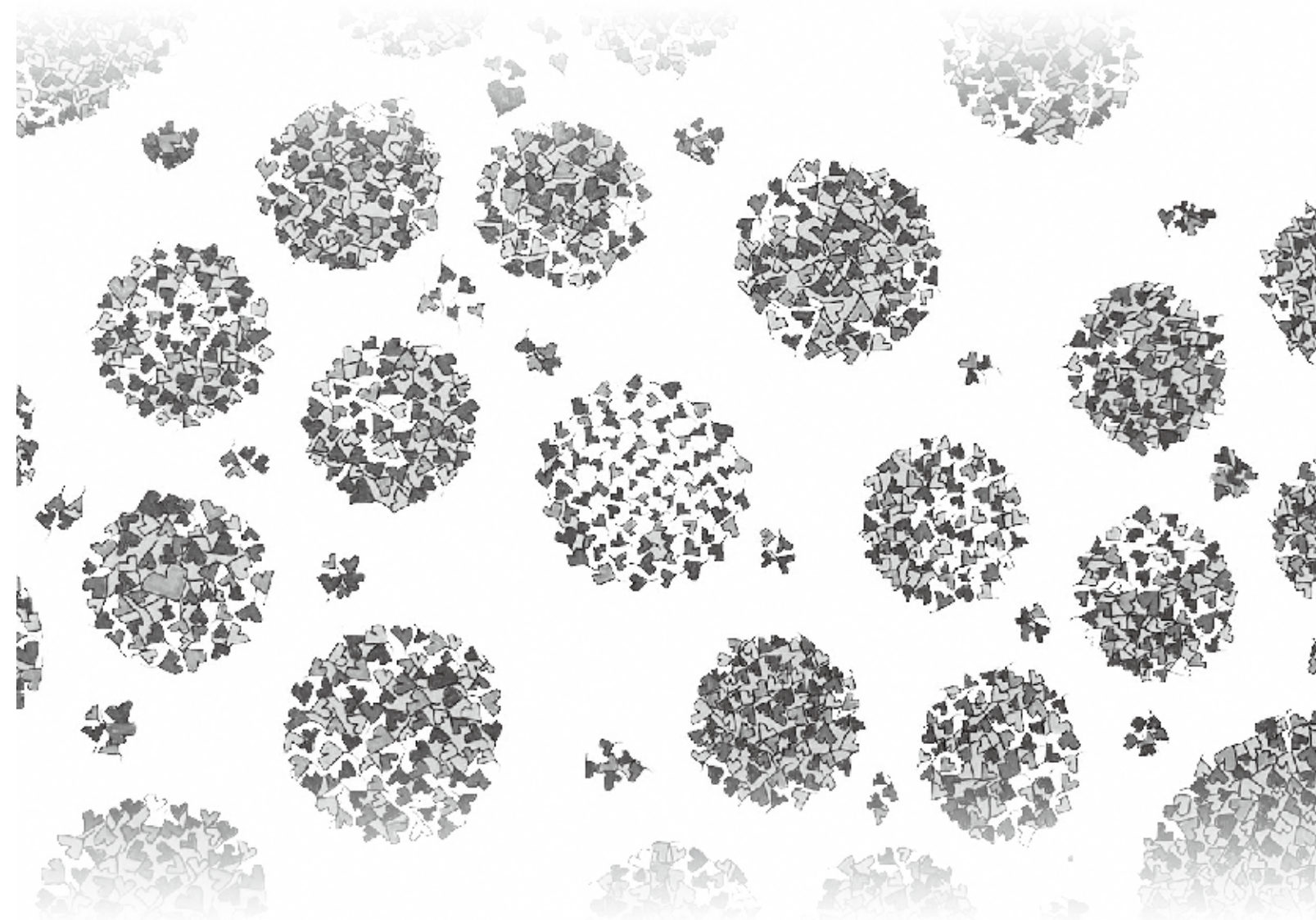
④モルックを通じた交流会を計画しています

ユニバーサルスポーツの「モルック」で、様々な立場の方々と楽しく交流する場づくりを計画しています。

秋田県生涯学習センター
令和5年度調査研究事業

障害のあるなしにかかわらず
笑顔で学べる場

つくってみた



©SAYUKI 2023

「楽しい学び場をつくりたい」
そんなときは
秋田県生涯学習センターへ

秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1番1号
TEL.018-865-1171 FAX.018-824-1799
E-mail sgcen002@mail2.pref.akita.jp
URL <https://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>



〈センター Web サイトへ〉

秋田県教育委員会

市町村

※これらの取組は秋田県生涯学習センターとの協働で実施

北秋田市

北秋田市教育委員会が主催し、車いすを使った街歩きイベント「アルクベ・イウベ・キクベ in 銀座ストリート」を開催しました。車いすにとっての危険な場所等を体験を通して発見し、当事者等の視点で考える大切さを学びました。



仙北市

仙北市中央公民館が主催し、「せんぼく桜スクール」を開催しました。大曲支援学校せんぼく校の卒業生や地域住民等が参加し、ポッチャや卓球バレーなどのスポーツを楽しんだり、日常と非日常を区別しない防災について学んだりしました。



八峰町

八峰町教育委員会が主催し、「防災クッキング」を開催しました。身近にある道具を使って、「蒸しパン作り」に挑戦しました。災害時でも日頃慣れ親しんでいる美味しいものを食べ、明日への活力を養う大切さを学びました。



学校

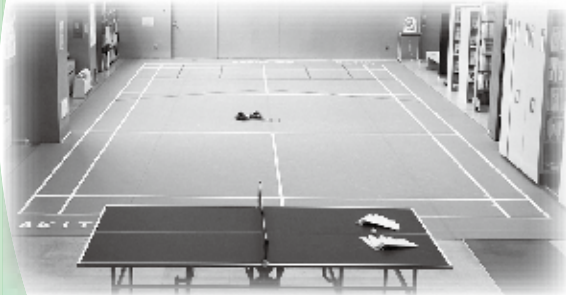
大曲支援学校寄宿舎研修会

大曲支援学校寄宿舎において、寄宿舎生とその保護者を対象に、災害時に活用できる「ポリ袋を使った焼きそば作り」を行いました。「簡単にできて美味しい」「家に帰ってからも作ってみたい」などの感想が聞かれ、親子で防災を考えるきっかけになりました。



秋田県生涯学習センター

～学習プログラムの創出・新たな学びのジャンル開拓～



館内に障害者スポーツスペースを設置



様々な人が思いを伝え合う「熟議～イウベ・キクベ」



車いすユーザーの視点での「街歩きイベント～アルクベ・イウベ・キクベ」



日常的な備えや生活の工夫を考える防災講座

笑顔あふれる 楽しい学び場

～いろいろな場所にあります～



楽しく学ぶことは、学習の効果や継続性を高め、人と人とのつながりづくりに役立ちます

事業所・企業・団体



秋田県中小企業家同友会による、特別支援学校生の職業体験イベント。楽しみながら様々な職業体験を行いました。



第4回 あきた With 杯 ポッチャ交流大会。
16チーム72名の方が参加しました。

※秋田県生涯学習センターの学習活動の趣旨に賛同した、県内企業38社(R5 12月現在)で構成された非営利任意団体